

令和6年度
男女共同参画に関する
市民意識調査報告書

令和6年9月調査

令和6年12月





目次

I 調査の概要

1 調査の目的	2
2 調査の設計	2
3 回収結果	2
4 調査内容	2

II 回答者の属性

1 全体	4
------	---

III 報告書の見方

1 記号の意味	6
2 図表内の数値	6
3 「その他」記載内容	6

IV 調査結果・分析

1 男女平等の意識	8
(1) 男女の平等感	8
(2) 政策・方針決定に女性の参画が少ない理由	19
(3) 進路や就職先、職業の選択における性別の意識	20
(4) 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に対する意識	21
(5) 男性の「育児休業」や「介護休業」の利用について	22
(6) 男性が家事・育児・介護に積極的に参画するために必要なこと	23
(7) 女性が職業を持つことに対する意識	25
(8) 女性が仕事を続ける上で支障となっているもの	26
(9) 女性が働き続けるために必要なこと	28
(10) 結婚等への考え方	30
(11) 防災や災害時における性別に配慮した対応について	34



2	仕事と生活の調和	36
(1)	仕事と家庭の両立支援について	36
3	男女の人権	39
(1)	暴力の認識	39
(2)	DVやハラスメントの経験など	42
(3)	被害に遭った場合の相談先	44
(4)	女性が男性に比べ経済的困窮に陥りやすい原因について	45
(5)	性暴力の認識	46
(6)	性暴力被害の相談窓口の認知度	47
(7)	性犯罪・性暴力対策について	48
4	性の多様性	50
(1)	性的少数者に対する偏見や差別の認識	50
(2)	性的少数者に対する認識	51
(3)	性的少数者に対する理解の促進や支援のために必要なこと	52
5	男女共同参画に関する認知度	54
(1)	男女共同参画関連事項の認知度	54
(2)	男女共同参画社会の実現に向けて必要なこと	57
<hr/>		
V	調査集計	
<hr/>		
1	単純集計	60
2	クロス集計	77
<hr/>		
VI	調査票	
<hr/>		
1	調査票	154

